

「自動車安全運転シンポジウム2021」開催 子供の交通安全ー子供の視点から見た安全確保

去る11月9日(火)に標記シンポジウムが、今後の交通安全対策に有益な情報を提供することにより安全運転意識の一層の向上を図ることを目的として、YouTubeのライブ配信により開催されました（主催：自動車安全運転センター 後援：警察庁）。

本シンポジウムでは、本年6月に千葉県八街市の通学路で起きた事故を受け、子供を交通事故の被害から守ることをテーマとして4人の有識者による講演とパネルディスカッションが行われました。

これからの子供の交通安全を考える上で、大変参考になる講演・討議となりました。

講 演



久保田 尚氏

埼玉大学
大学院理工学
研究科教授

通学路Vision Zeroの実現を目指して

通学路の交通安全対策として、通学路Vision Zeroの概要と実際の取組み事例について

チャイルドシート(CRS)と小児の交通事故被害について

～チャイルドシート着用指導の結果を踏まえて～

○植田 育也氏、平岡 駿氏、細井 千鶴氏
埼玉県立小児医療センター 1) 小児救命救急センター 2) 看護部

植田 育也氏

埼玉県立小児医療センター
小児救命救急センター長

チャイルドシート(CRS)と小児の交通事故被害について

チャイルドシートの着用状況と実際の症例の関係について

真実にものさしをあてる

自動車安全運転シンポジウム
2021.11.9
モータージャーナリスト 岩貞るみこ氏

岩貞るみこ氏

モーター
ジャーナリスト

真実にものさしをあてる

子供の交通事故の実態とチャイルドシートの着用率などについて

警 察 庁 - National Police Agency -

自動車安全運転シンポジウム2021 警察における子供の交通安全対策について

～交通安全教育を中心とした～
令和3年11月9日
警 察 庁

遠藤 健二氏

警察庁交通局
調査官

警察における子供の交通安全対策

近年の子供の交通事故実態と警察庁における子供の交通安全教育に関する取組み事例について

パネルディスカッション



- ・コーディネーター：岩貞るみこ氏
- ・パネリスト：植田育也氏、久保田尚氏、遠藤健二氏

岩貞るみこ氏をコーディネーター、講演者3人をパネリストとして、子供の交通安全を様々な角度から考え、討議が活発に行われました。

「令和3年度交通安全フォーラム」開催 ～地域で子どもを守る交通安全活動～

去る11月11日(木)に山口県において、新型コロナウイルス感染防止のためYouTubeのライブ配信により標記フォーラムが開催されました（主催：内閣府、山口県）。

本フォーラムは、国的重要施策及び山口県が実施する交通安全対策上の諸問題を踏まえて、基調講演やパネルディスカッションを行い、交通事故防止のための有効かつ適切な提言を得て、国民の交通安全意識の高揚を図ることを目的としています。

今年度は、今年6月に起きた千葉県八街市での下校中児童が被害に遭った痛ましい事故を受け、「地域で子どもを守る交通安全活動」をテーマとして取り上げました。

初めに、東北工業大学 小川和久氏の基調講演がリモートで行われました。続いて内閣府より「千葉県八街市における交通死亡事故と対策について」と題して、事故の概要、事故原因、問題点、現在の状況等について説明があり、その後パネルディスカッションとなり、それぞれのパネラーから話題提供が行われ討議へと移りました。子どもの交通事故の問題点を踏まえた討議となり、大変有意義なフォーラムとなりました。

基調講演：小川 和久氏（東北工業大学）

基調講演

内閣府 令和3年度交通安全フォーラム

地域で子どもを守る交通安全活動

東北工業大学 小川 和久

1. 通学路安全推進協議会の設置と参加
2. 発達段階に応じた効果的な安全教育
3. 通学路安全推進の課題



学校法人 東北工業大学

パネルディスカッション

コーディネーター

鈴木 春菜氏

(山口大学
工学部准教授)

話題提供：通学路安全確保のためのハード対策
について

パネリスト

吉尾 憲治氏

(山口県
交通指導員)

話題提供：交通指導員としての子どもの見守り
活動

白石 敏行氏

(山口大学
教育学部教授)

話題提供：子どもの幼児期における行動特性、
特徴等

國本 泰功氏

(KRY山口放送
報道制作局 アナウンス部長)

話題提供：過去の取材で取り扱った経験や悲惨
な事故の取材で感じたことなど

田中 憲治氏

(山口県警察本部
交通部参事官)

話題提供：山口県警における「子どもの交通安全
全対策」